

2018年9月21日  
ハートツリー株式会社

**今年で10周年を迎える、  
和楽器ユニット『AUN』クラシック・オーケストラ』  
今回で3度目となる伊勢神宮でご奉納演奏。**

映画「うみやまあひだ～伊勢神宮の森から響くメッセージ～」  
主題歌でもある「GIFT」をはじめ、4曲を奉納。

今年7月に「環境省特別広報大使」に任命され、  
女優だけでなく歌手としてもご活躍の柴咲コウさんとも共演。  
奉納楽曲「月のしずく」の演奏を担当。

和楽器ユニット AUN』クラシック・オーケストラ（所属：ハートツリー株式会社〔本社：東京都港区〕）は、2018年9月19日に、伊勢神宮内宮参集殿にて、当ユニットとしては3回目となるご奉納演奏をおこないました。

AUN』クラシック・オーケストラは、2008年12月に「和楽器でジブリ」でデビューしてから、ちょうど2018年12月で10周年を迎えます。今回は、伊勢神宮の「式年遷宮」をきっかけに、日本のサステイナブルを描いたドキュメンタリー映画「うみやまあひだ～伊勢神宮の森から響くメッセージ～」のエンディングテーマを手がけたことから、実現しました。

また、今年7月に環境省特別広報大使に任命された柴咲コウさんと一緒に、日本の現在の災害の状況などを鑑み、サステイナブルな世界を願ってご奉納させていただきました。柴咲コウさんの代表曲「月のしずく」を、尺八の石垣征山が和楽器用に編曲し、演奏させていただきました。素敵な歌声と和楽器が伊勢神宮に響き、素晴らしい奉納になりました。

AUN』クラシック・オーケストラは、10周年をきっかけに、和楽器のみの他にないユニットであることを生かした、様々な企画を実現してまいります。今後とも注目していただければ幸いです。

■奉納曲 「GIFT」「乱」「道」「万殊の灯りに想いを馳せて」「月のしずく」



柴咲コウさん歌唱の様子



AUN』クラシック・オーケストラ演奏の様子

## □和楽器ユニット「AUN J（あうんじえい）クラシック・オーケストラ」とは

モン・サン＝ミシェルでの単独公演、アンコールワットでのONE ASIAジョイントコンサートで大成功させた他、ワシントンDC桜フェスティバルオープニング等で演奏するなど、世界で活躍する、日本を代表する和楽器ユニット。

題名のない音楽会、BS日テレドキュメンタリー番組7年連続放送等、メディアへの出演も多数。

2016年からは、次世代を育てるため、若手和楽器奏者12名と連携し「Team Jクラシック・オーケストラ」を結成。2018年9月26日（水）には、「和楽器でアニソン」をリリース。  
奈良県吉野町観光大使。

◆公式HP <http://www.aunj.jp>



## □ドキュメンタリー映画「うみやまあひだ～伊勢神宮の森から響くメッセージ」とは

10年に渡り伊勢神宮を撮り続けてきた写真家・宮澤正明。かねてから神宮に現代の日本人が失ったアイデンティティーを見出していた彼は、千年以上継承されてきた20年に一度の儀式「式年遷宮」を見届け、改めてその叡智の神髄を映像で探ることを決意。神宮の神域林、木曾の大檜林、白神山地といった深山幽谷に分け入り、漁師畠山重篤と木を植え、宮大工棟梁や世界的科学者と出会い、隈研吾と北野武に宇宙観を聞いた。日本中を回り人と自然に触れたこの長編ドキュメンタリーは、森と海と共生を続けてきた日本の心を探る、映画監督・宮澤正明の美しい旅の記憶だ。

2015年2月公開（79分）

監督・撮影監督：宮澤正明

製作：サステイナブル・インベスター

制作：ハートツリー/ジェネレーション11ピクチャーズ

エグゼクティブプロデューサー：奥山秀朗

プロデューサー：服部進・鎌田雄介・瀧澤信

出演：北野武・隈研吾・成澤由浩他

音楽監督：立川直樹

音楽：喜多島修・アキコグレース

エンディングテーマ：「GIFT」

AUN Jクラシック・オーケストラ

